

令和2年度
仙台二華中学校・高等学校

学校評価
アンケート結果
(2020年11月実施)

○調査対象

中学1年から中学3年, 高校1年から高校3年の生徒及び保護者

○質問への回答

1. そう思わない
2. あまりそう思わない
3. 大体そう思う
4. そう思う

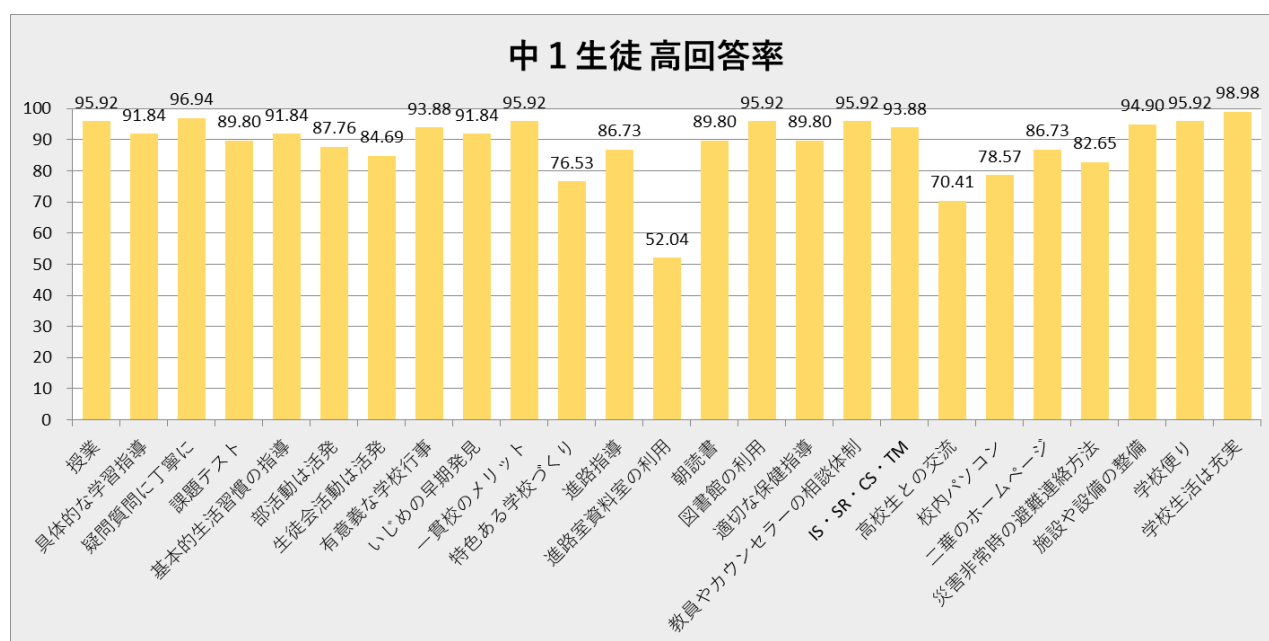
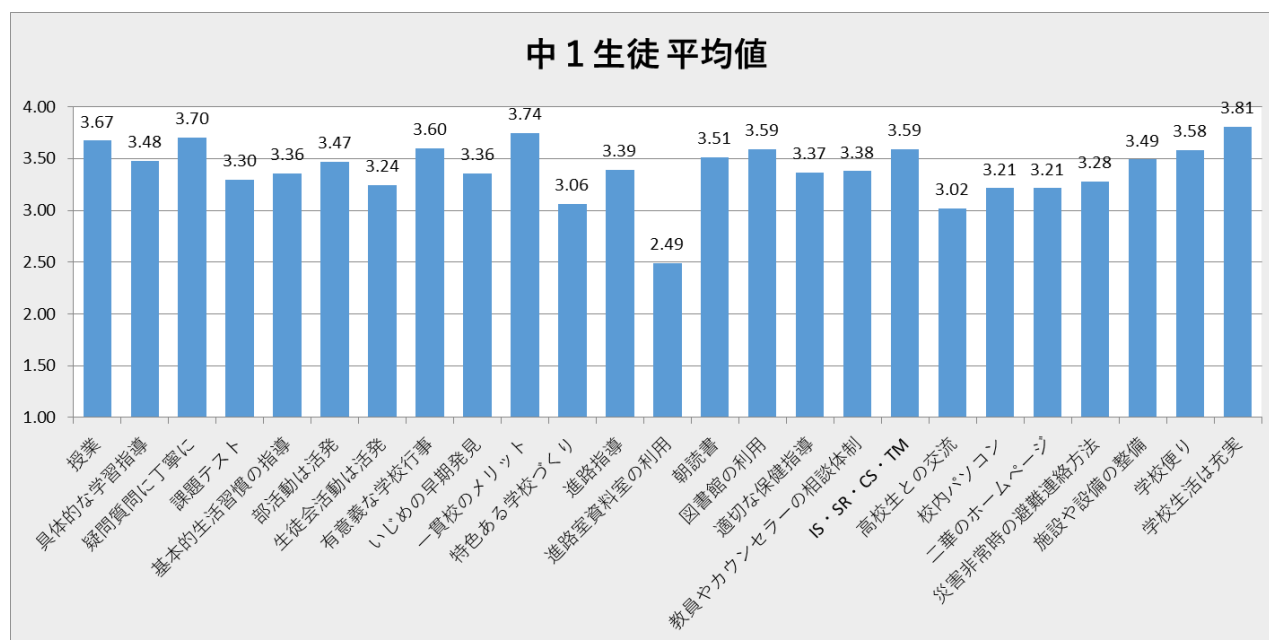
の4段階の適合度を見ています。(4が高評価)

○「高評価率」は3と4を合わせた回答数の全体に対する割合を示しています。

学校評価質問項目 【中学校：生徒】

【中学】	質問内容	略記
1	学ぶ意欲を引き出し、学力を身に付けられるような授業が行われている。	授業
2	具体的な学習の仕方について、年間を通して指導が行われている。	具体的な学習指導
3	授業に関する疑問や質問に対して、丁寧に指導してくれる。	疑問質問に丁寧に
4	課題テストは勉強に役立っている。	課題テスト
5	あいさつや生活上のマナーなどの指導が行われている。	基本的生活習慣の指導
6	部活動は活発に行われている。	部活動は活発
7	生徒会活動は活発に行われている。	生徒会活動は活発
8	有意義な学校行事がある。	有意義な学校行事
9	日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる。	いじめの早期発見
10	学習する内容を深く学ぶことで中高一貫校としてのメリットを感じる。	一貫校のメリット
11	地域の特色や伝統などを取り入れた学校づくりが行われている。	特色ある学校づくり
12	本校卒業後の進路目標をはっきりできるような進路指導が行われている。	進路指導
13	進路室や資料室は利用しやすい。	進路室資料室の利用
14	朝の読書は読書の習慣を身に付けるために役立っている。	朝読書
15	図書館の蔵書は十分で利用しやすい環境が整っている。	図書館の利用
16	保健指導・健康相談活動がていねいに行われ、安全で健康的な学校環境が保たれている。	適切な保健指導
17	教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる。	教員やカウンセラーの相談体制
18	インターナショナルスタディー(IS)、サイエンティフィックリサーチ(SR)、キャリアスタディー(CS)、シンキングタイム(TM)にやりがいを感じて取り組んでいる。	IS・SR・CS・TM
19	高校生と関わることで中高一貫校としてのメリットを感じる。	高校生との交流
20	パソコンや視聴覚機器は利用しやすい。	校内パソコン
21	ホームページは見やすく、適切な情報が掲載されている。	二華のホームページ
22	災害・非常時の避難方法や連絡方法が伝えられている。	災害非常時の避難連絡方法
23	校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている。	施設や設備の整備
24	学校便りなどの配布物やメールなどによって、情報が適切に伝えられている。	学校便り
25	学校生活は充実している。	学校生活は充実

令和2年度学校評価 【中学1年生徒】



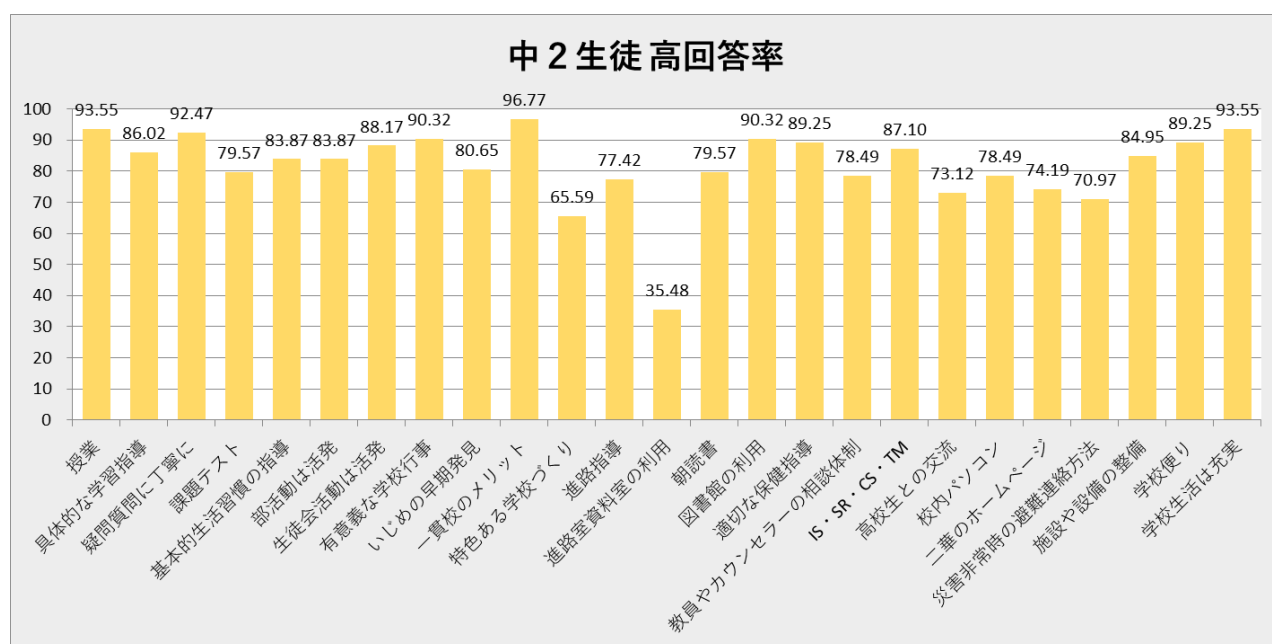
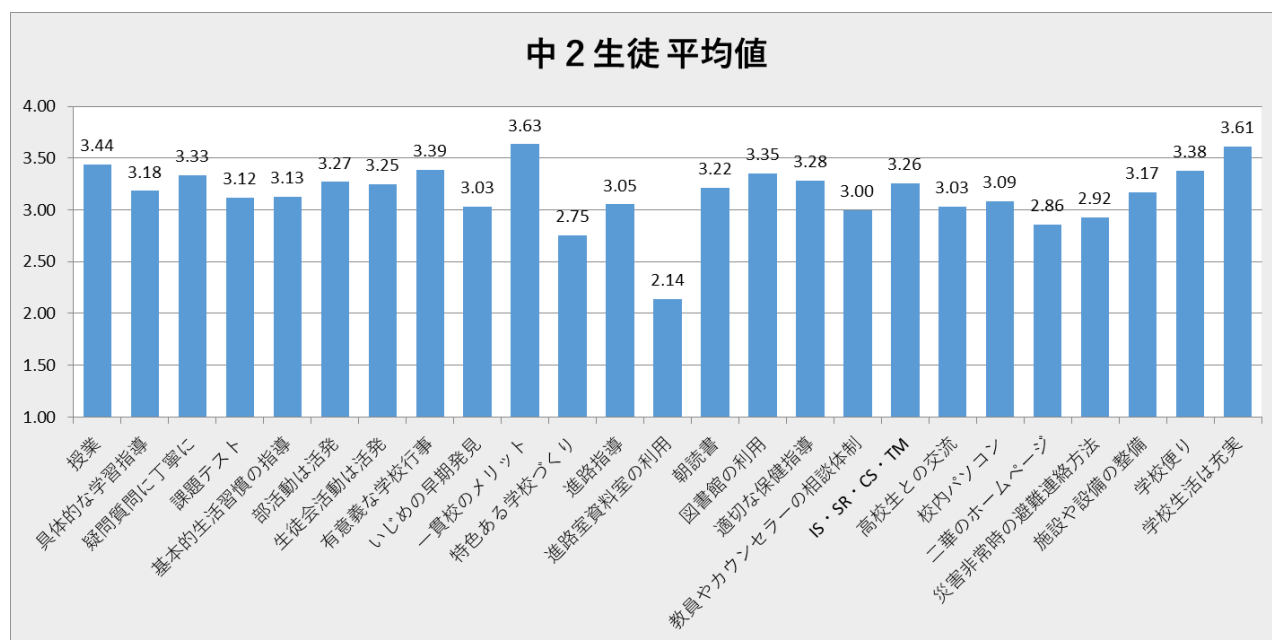
○各項目で高い平均値となっている。

○「質問疑問に丁寧に指導」、「一貫校のメリット」、「学校生活は充実」の評価が高い。

○「特色ある学校作り」、「進路室の利用」は評価が低い。

※高回答率：全体に対する、適合値4及び3の割合

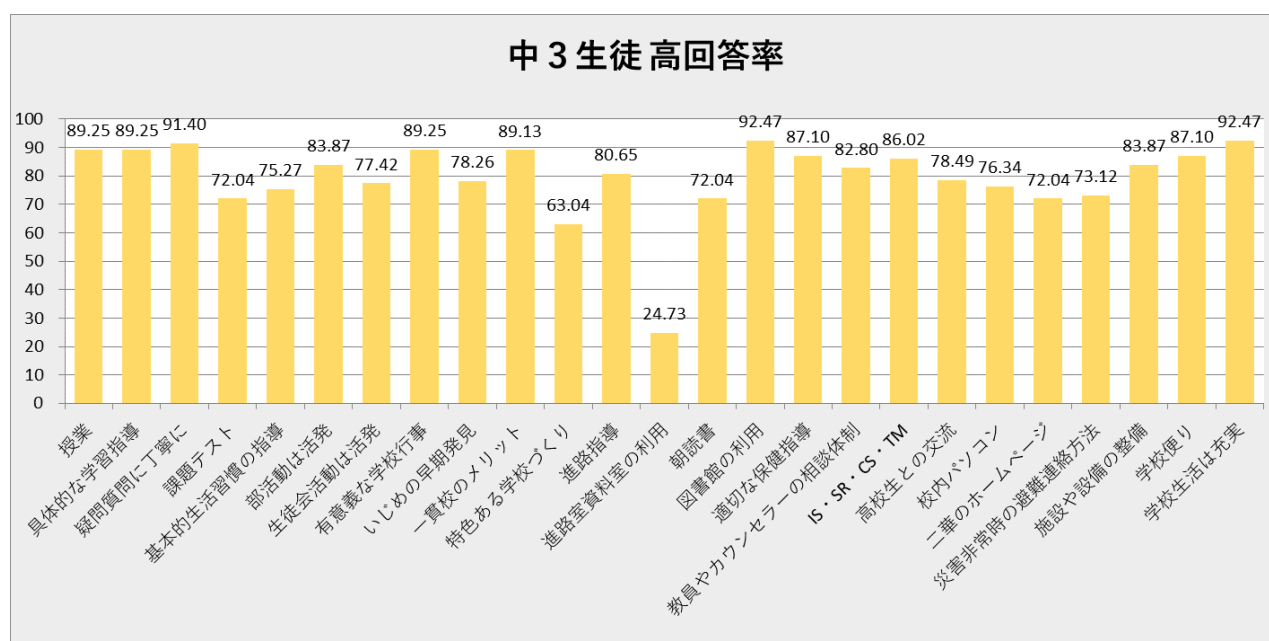
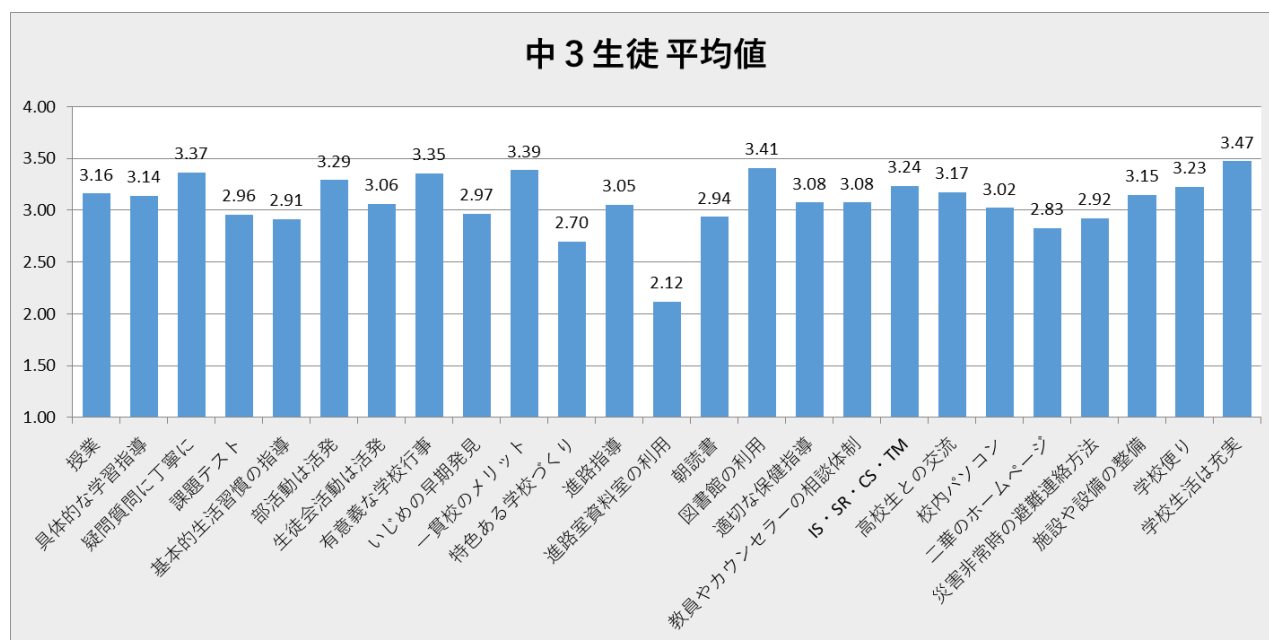
令和２年度学校評価 【中学２年生徒】



- 概ね高い平均値となっているが、3.0を下回る項目もある。
- 「一貫校のメリット」、「学校生活は充実」、「授業」の評価が高い。
- 「特色ある学校作り」、「進路室の利用」は評価が低い。

※高回答率：全体に対する、適合値4及び3の割合

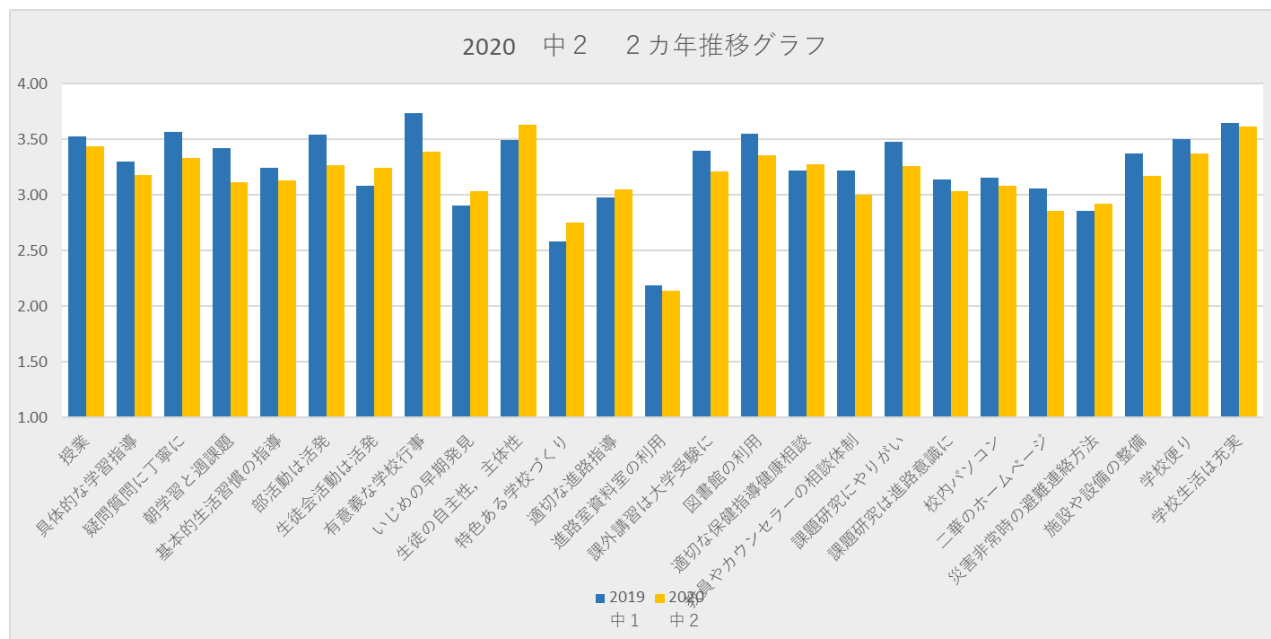
令和2年度学校評価 【中学3年生徒】



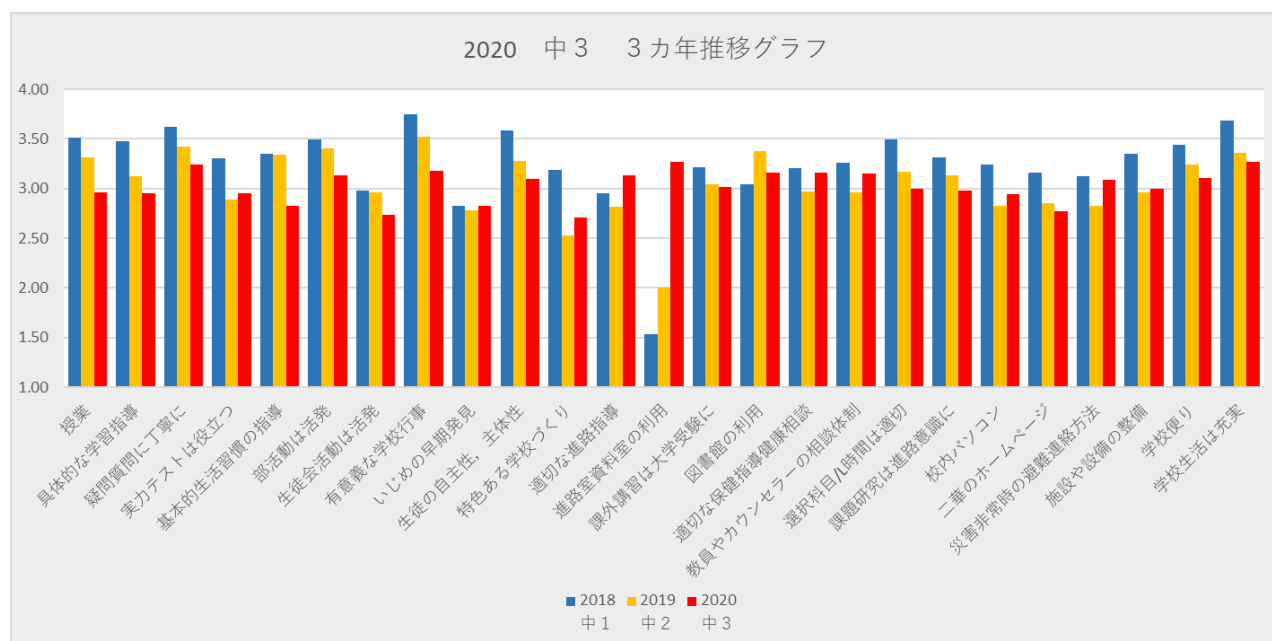
- 概ね高い平均値となっているが、3.0を下回る項目が少なくはない。
- 「質問疑問に丁寧に指導」、「一貫校のメリット」、「図書館の利用」、「学校生活は充実」の評価が高い。
- 「特色ある学校作り」、「進路室の利用」は評価が低い。

※高回答率：全体に対する、適合値4及び3の割合

令和２年度学校評価 【中学２年生徒 ２カ年推移】



【中学３年生徒 ３カ年推移】

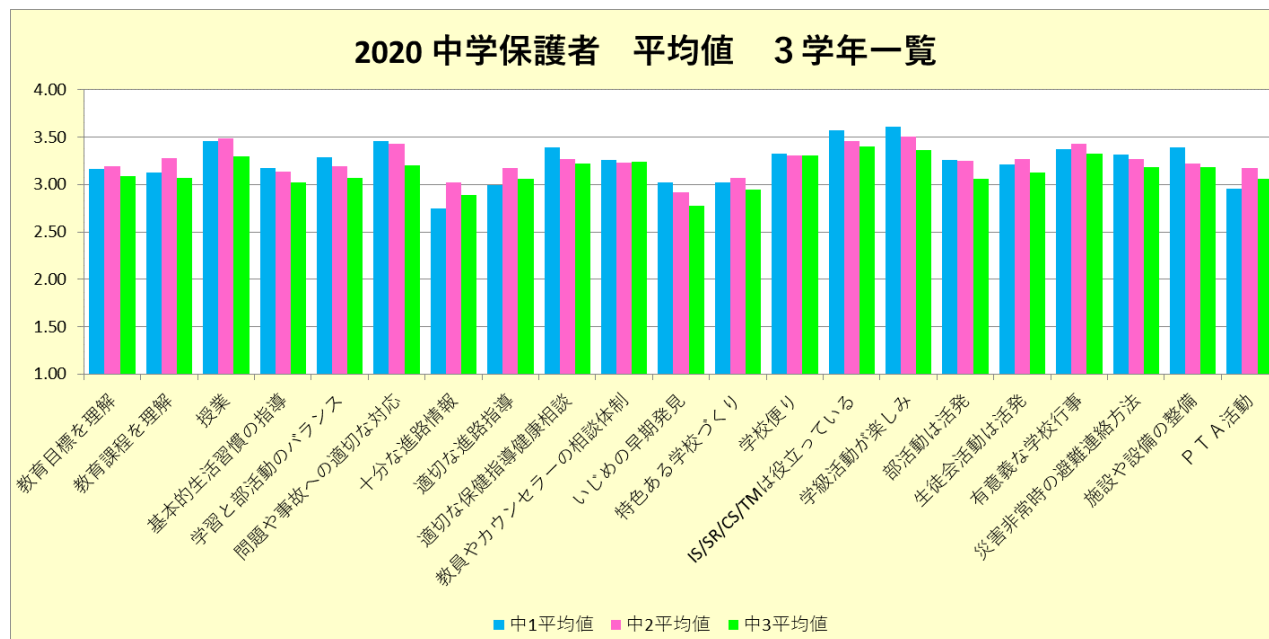


○中学２年，３年ともに，前年度（中学１年時，２年時）よりもほとんどの項目で評価を下げて
いる。真摯に受け止め，問題点を顕在化して，対策をとる必要がある。

学校評価質問項目 【中学校：保護者】

【中学】	質問内容	略記
1	仙台二華中の教育目標を把握し、理解している。	教育目標を理解
2	仙台二華中の教育課程（授業時数、教科等）を把握し、理解している。	教育課程を理解
3	学ぶ意欲を引き出し、学力を身に付けられるような授業が行われている。	授業
4	挨拶やマナーなどの基本的生活習慣の確立に関する指導が行われている。	基本的生活習慣の指導
5	学習活動と部活動のバランスがとれ、充実した学校生活を送っている。	学習と部活動のバランス
6	問題や事故が起きた時、学校は迅速かつ適切に対応している。	問題や事故への適切な対応
7	学校から提供される進路資料などは十分で参考になる。	十分な進路情報
8	進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている。	適切な進路指導
9	適切な保健指導・健康相談活動が行われており、安全で健康的な学校環境が維持されている。	適切な保健指導健康相談
10	教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができている。	教員やカウンセラーの相談体制
11	いじめの問題に対する取組方針が保護者と共有されている。	いじめの早期発見
12	学校は地域社会と連携し、地域の特色や伝統に根ざした学校づくりに取り組んでいる。	特色ある学校づくり
13	学校の情報は、学校便り等の配布物や配信メールなどによって適切に伝えられている。	学校便り
14	総合的な学習の時間（IS/SR/CS）は学習意欲や進路意識を高めている。	IS/SR/CS/TMは役立っている
15	お子様は学級での活動を楽しみにしている。	学級活動が楽しみ
16	部活動は活発に行われている。	部活動は活発
17	生徒会活動は活発に行われている。	生徒会活動は活発
18	有意義な学校行事がある。	有意義な学校行事
19	保護者に対して災害・非常時の対策や連絡方法が伝えられている。	災害非常時の避難連絡方法
20	校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている。	施設や設備の整備
21	PTA 活動に参加しやすい。	P T A 活動

令和2年度学校評価 【中学保護者】



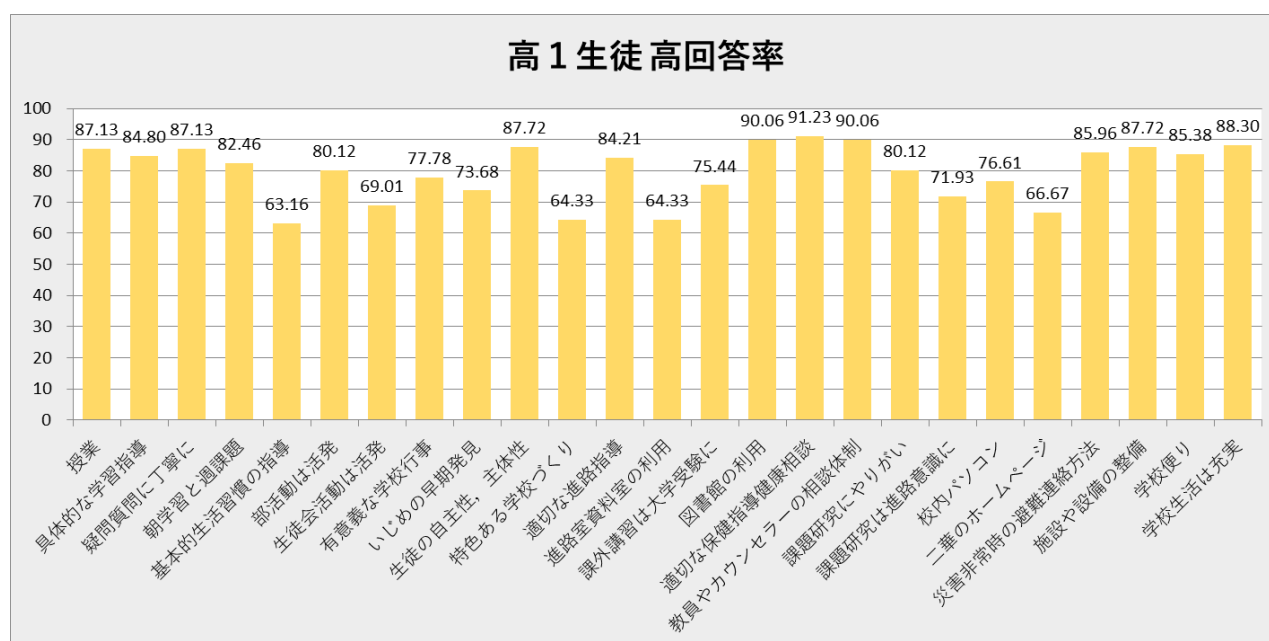
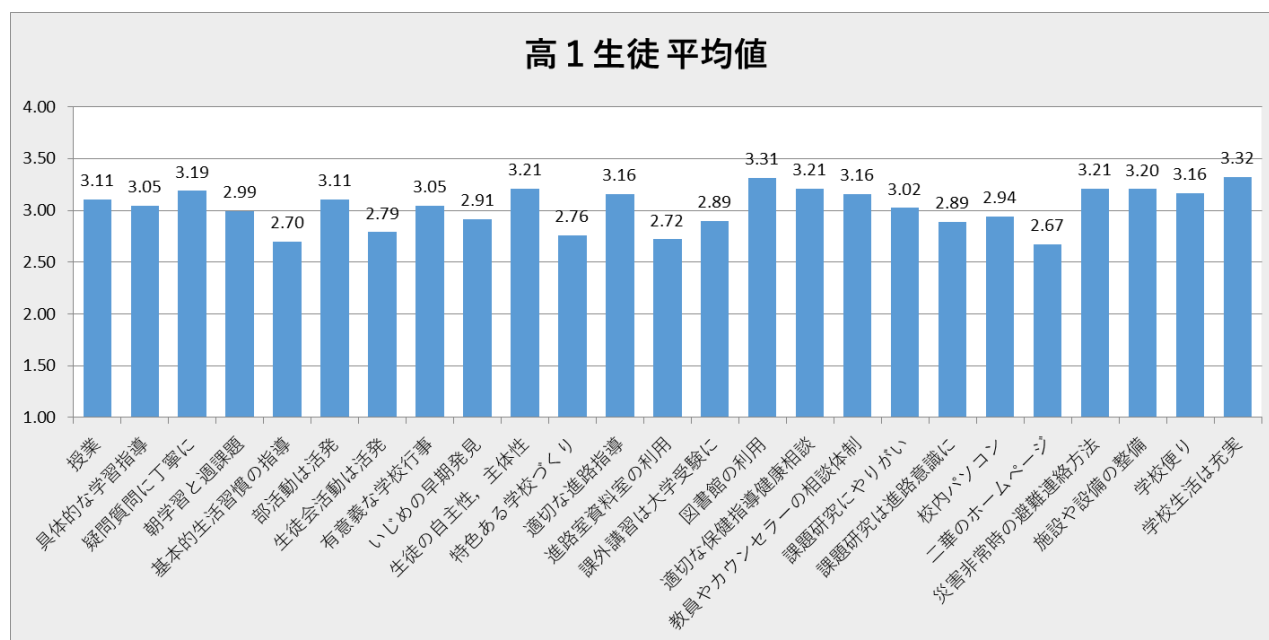
	中1平均値	中2平均値	中3平均値
教育目標を理解	3.17	3.20	3.09
教育課程を理解	3.13	3.28	3.07
授業	3.45	3.48	3.30
基本的生活習慣の指導	3.18	3.14	3.02
学習と部活動のバランス	3.29	3.20	3.07
問題や事故への適切な対応	3.45	3.43	3.21
十分な進路情報	2.75	3.02	2.89
適切な進路指導	2.99	3.17	3.06
適切な保健指導健康相談	3.39	3.26	3.22
教員やカウンセラーの相談体制	3.26	3.23	3.24
いじめの早期発見	3.02	2.92	2.77
特色ある学校づくり	3.02	3.07	2.95
学校便り	3.32	3.31	3.31
IS/SR/CS/TMは役立っている	3.57	3.46	3.40
学級活動が楽しみ	3.61	3.51	3.36
部活動は活発	3.26	3.25	3.06
生徒会活動は活発	3.21	3.26	3.12
有意義な学校行事	3.37	3.43	3.33
災害非常時の避難連絡方法	3.31	3.26	3.19
施設や設備の整備	3.39	3.22	3.19
P T A 活動	2.95	3.17	3.06

- 各項目で高い平均点となっている。
- 「授業」「問題や事故への適切な対応」「保健指導」「学校便り」「IS/SR/CS/TM」「学級活動」「学校行事」等の評価が高い。
- 「進路情報」「特色ある学校づくり」の評価は低い。

学校評価質問項目 【高等学校：生徒】

【高校】		質問内容	略記
1		学ぶ意欲を引き出し、学力を身に付けられるような授業が行われている。	授業
2		具体的な学習の仕方について指導が行われている。	具体的な学習指導
3		授業に関する疑問や質問に対して、丁寧に指導してくれる。	疑問質問に丁寧に
4	高 12	朝学習・週課題・課題テストは、学習の定着のために役立っている。	朝学習と週課題
	高 3	実力テストは、学習の定着や進路目標実現のために役立っている。	実力テスト
5		あいさつや生活上のマナーなどの基本的生活習慣の確立に関する指導が行われている。	基本的生活習慣の指導
6		部活動は活発に行われている。	部活動は活発
7		生徒会活動は活発に行われている。	生徒会活動は活発
8		有意義な学校行事がある。	有意義な学校行事
9		日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる。	いじめの早期発見
10		学校生活全般において生徒の自主性や主体性が尊重されている。	生徒の自主性、主体性
11		地域の特色や伝統などに根ざした学校づくりに取り組んでいる。	特色ある学校づくり
12		卒業後の目標の明確化に向けて、適切な進路指導が行われている。	適切な進路指導
13		進路室や進路資料室は、利用しやすい環境が整っている。	進路室資料室の利用
14		課外講習は、学習の定着や進路実現に向けて役立っている。	課外講習は大学受験に
15		図書館の蔵書は十分で、利用しやすい環境が整っている。	図書館の利用
16		適切な保健指導・健康相談活動が行われ、安全で健康的な学校環境が維持されている。	適切な保健指導健康相談
17		教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができている。	教員やカウンセラーの相談体制
18	高 12	グローバルスタディ課題研究Ⅰ（Ⅱ）は本校の特徴となっており、やりがいを感じる。	課題研究にやりがい
	高 3	課題研究で取り組んだことは、自分の生き方に影響を与える有意義な経験だったと感じる。	課題研究は有意義
19	高 12	グローバルスタディ課題研究Ⅰ（Ⅱ）での講演会や各種の取組は、自分の視野を広げ、進路選択のために役立っている。	課題研究は進路意識に
	高 3	選択科目やL時間の設定は適切である。	選択科目/L 時間
20		パソコンや視聴覚機器は利用しやすく充実している。	校内パソコン
21		ホームページは活用しやすく、適切な情報が掲載されている。	二華のホームページ
22		災害・非常時の避難方法や連絡方法が伝えられている。	災害非常時の避難連絡方法
23		校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている。	施設や設備の整備
24		学校の情報は、学校便りなどの配布物やメールなどによって適切に伝えられている。	学校便り
25		学校生活は充実している。	学校生活は充実

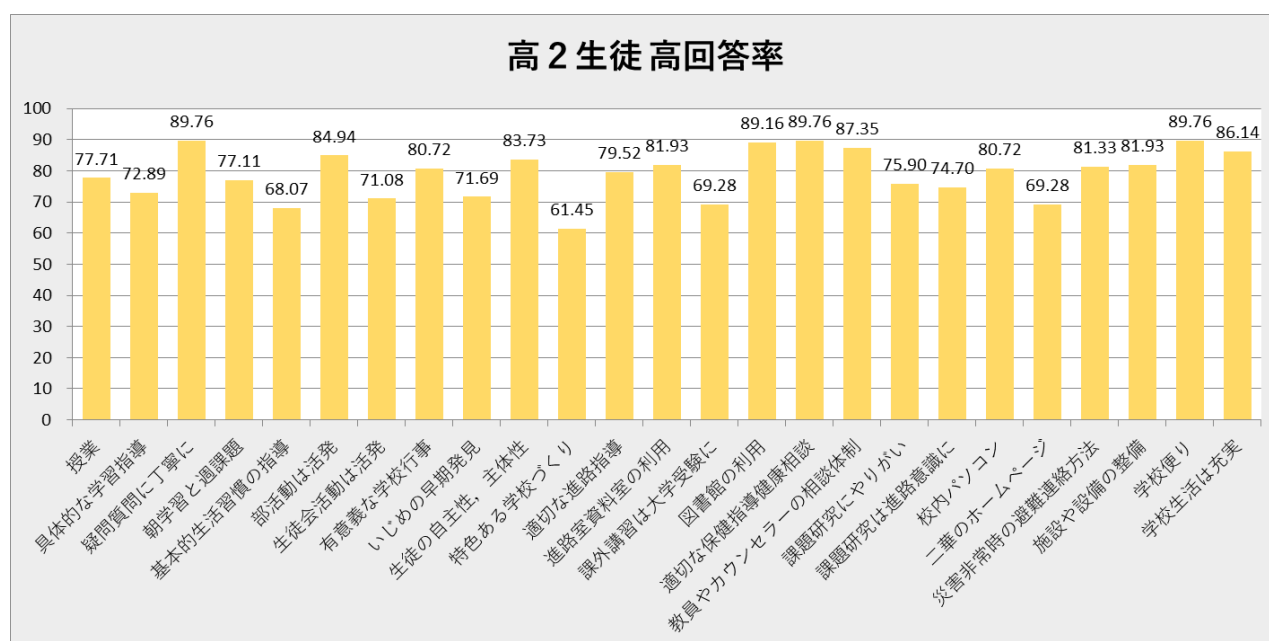
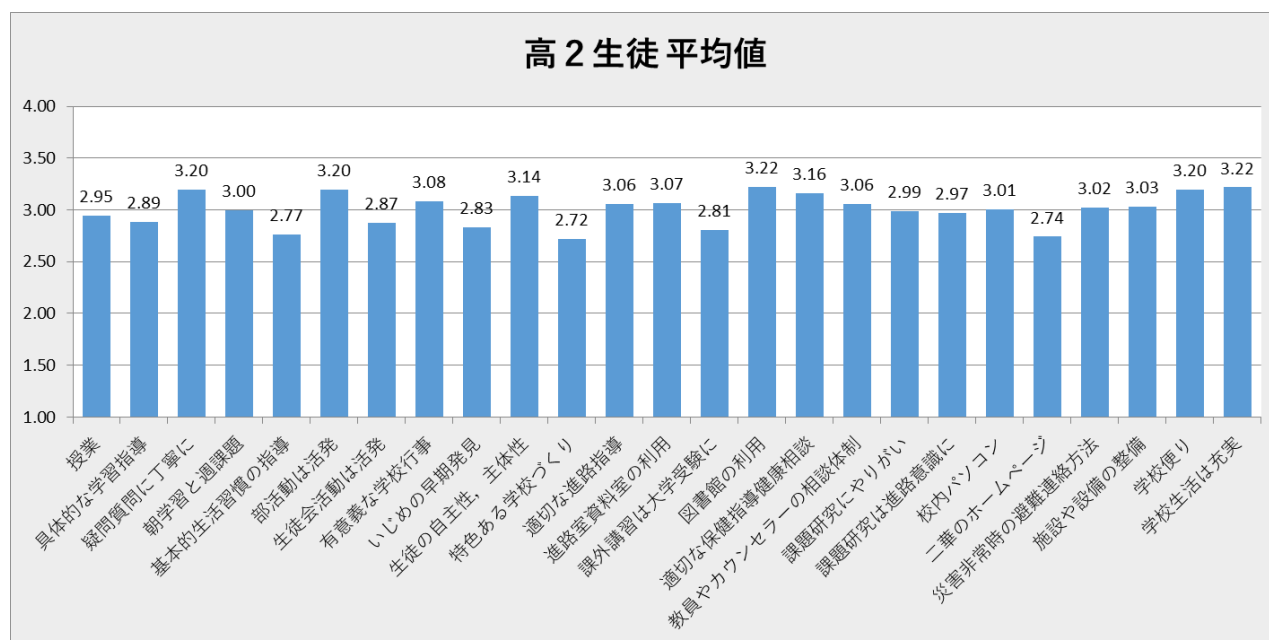
令和2年度学校評価 【高校1年生徒】



- 概ね高い平均値となっているが、3.0を下回る項目が少なくはない。
- 「自主性、主体性」、「図書館の利用」「適切な保健指導」、「避難連絡」、「学校生活は充実」の評価が高い。
- 「基本的生活習慣の指導」、「特色ある学校作り」、「進路室の利用」、「学校ホームページ」は評価が低い。

※高回答率：全体に対する、適合値4及び3の割合

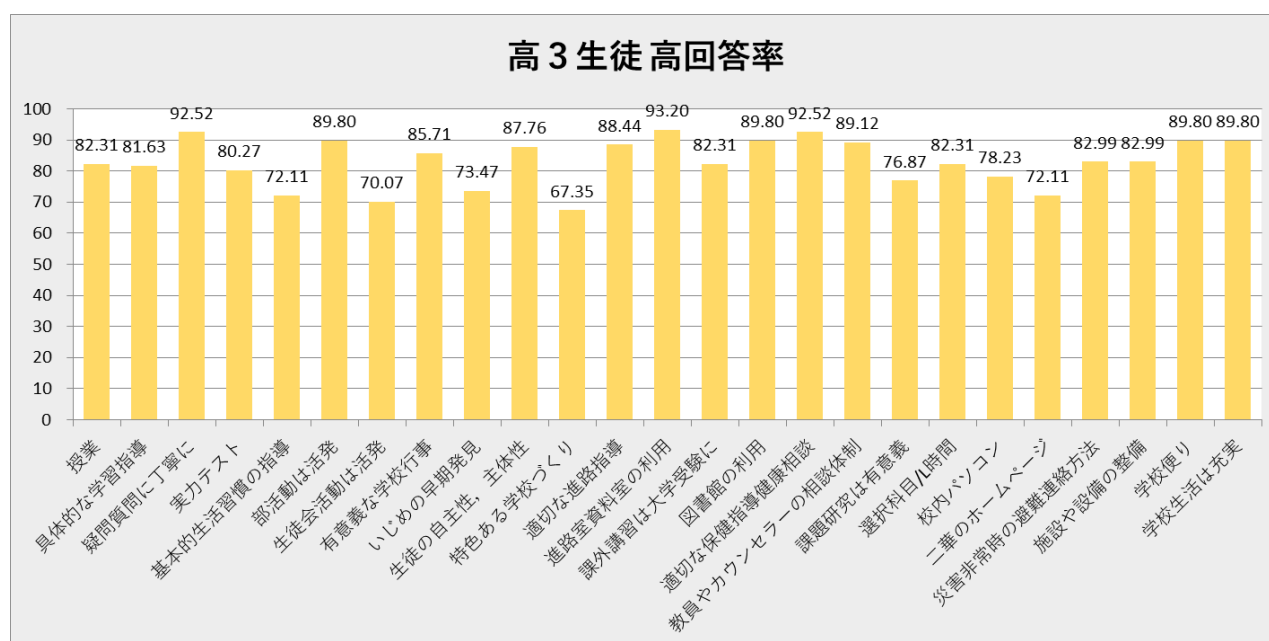
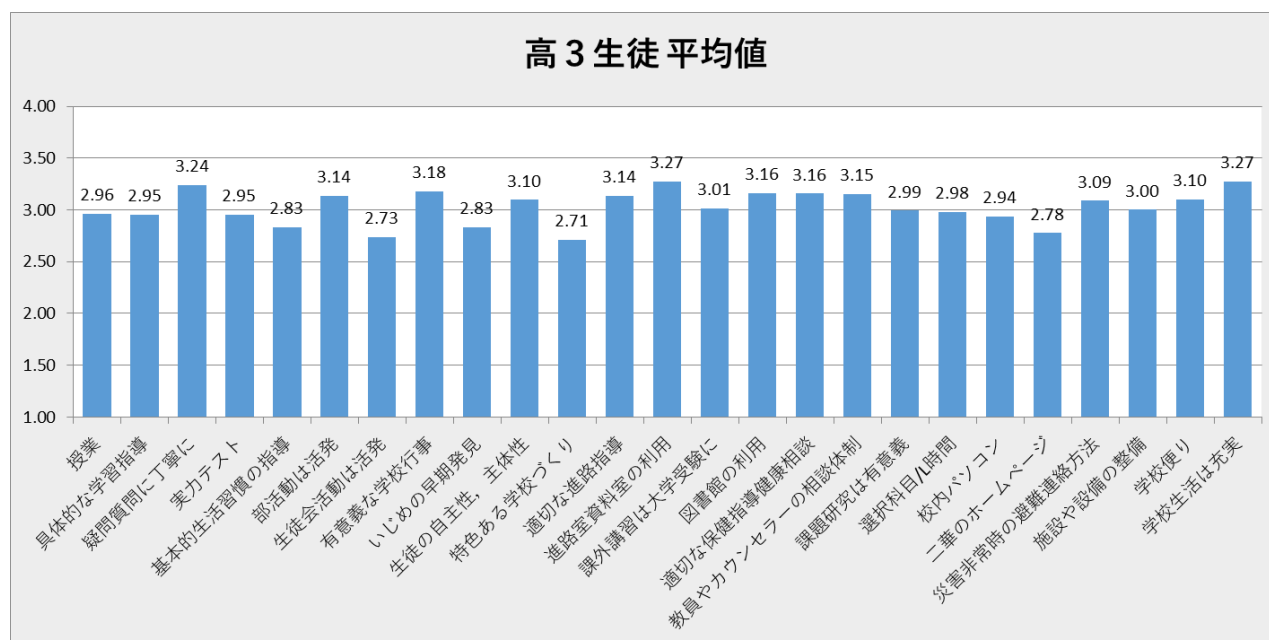
令和2年度学校評価 【高校2年生徒】



- 概ね高い平均値となっているが、3.0を下回る項目が少なくはない。
- 「疑問質問に丁寧に指導」、「部活動は活発」、「図書館の利用」、「学校便り」、「学校生活は充実」の評価が高い。
- 「基本的学習習慣の指導」、「特色ある学校づくり」、「学校ホームページ」は評価が低い。

※高回答率：全体に対する、適合値4及び3の割合

令和2年度学校評価 【高校3年生徒】



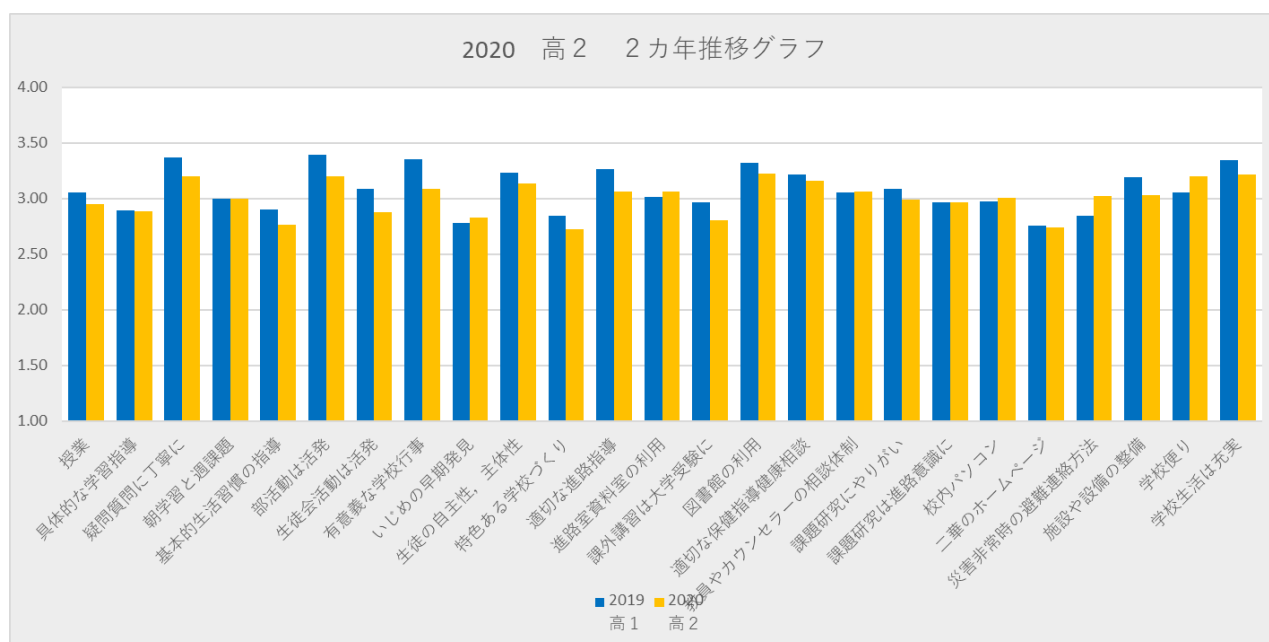
○平均値が3.0を下回っている項目が多い。

○「疑問質問に丁寧に指導」、「進路室の利用」、「学校生活は充実」の評価が高い。

○「生徒会活動は活発」、「特色ある学校作り」は評価が低い。

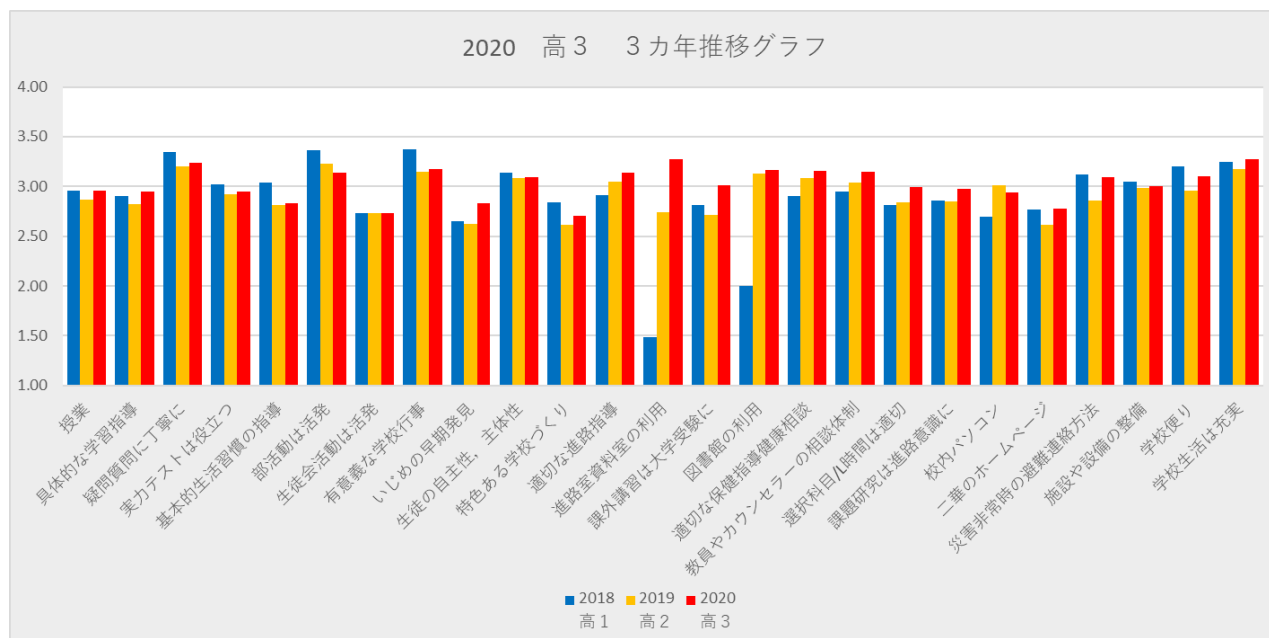
※高回答率：全体に対する、適合値4及び3の割合

令和 2 年度学校評価 【高校 2 年生徒 2 カ年推移】



○部活動、学校行事に対する評価が下がったのは、コロナ禍の影響と考える。一方、学習指導、進路指導の評価が下がったことについては、対応を考える必要がある。

【高校 3 年生徒 3 カ年推移】

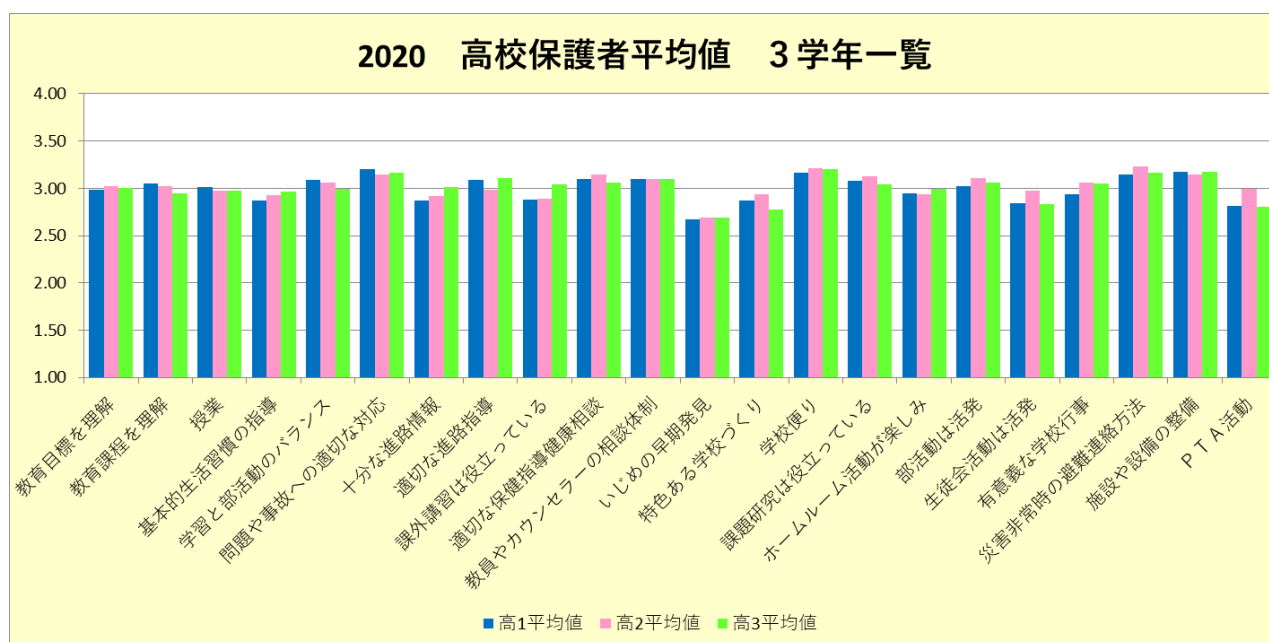


○昨年度（高校 2 年時）よりも評価を高くした項目が多い。特に、学習指導、進路指導についての評価が上がっている。

学校評価質問項目 【高等学校：保護者】

【高校】		質問内容	略記
1		仙台二華高の教育目標を把握し、理解している。	教育目標を理解
2		仙台二華高の教育課程（設定科目、選択科目等）を把握し、理解している。	教育課程を理解
3		学ぶ意欲を引き出し、学力を身に付けられるような授業が行われている。	授業
4	高 12	挨拶やマナーなどの基本的生活習慣の確立に関する指導が行われている。	基本的生活習慣の指導
	高 3	学習活動と部活動のバランスがとれ、充実した学校生活を送っている。	学習と部活動のバランス
5		問題や事故が起きた時、学校は迅速かつ適切に対応している。	問題や事故への適切な対応
6		学校から提供される進路資料などは十分で参考になる。	十分な進路情報
7		進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている。	適切な進路指導
8		課外講習などは、学習の定着や大学受験のための実力養成に役立っている。	課外講習は役立っている
9		適切な保健指導・健康相談活動が行われており、安全で健康的な学校環境が維持されている。	適切な保健指導健康相談
10		教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができています。	教員やカウンセラーの相談体制
11		いじめの問題に対する取組方針が保護者と共有されている。	いじめの早期発見
12		学校は地域社会と連携し、伝統や特色に根ざした学校づくりに取り組んでいる。	特色ある学校づくり
13		学校の情報は、学校便りなどの配布物や配信メールによって適切に伝えられている。	学校便り
14	高 12	グローバルスタディ課題研究に関する活動は、学習意欲や進路意識を高めている。	課題研究は役立っている
	高 3	S G H・グローバルスタディ課題研究で取り組んだことは、お子様の生き方や将来像に影響を与えられ考えられる。	課題研究は生き方に影響
15		お子様はホームルームでの活動を楽しみにしている。	ホームルーム活動が楽しみ
16		部活動が活発に行われている。	部活動は活発
17		生徒会活動は活発に行われている。	生徒会活動は活発
18		有意義な学校行事がある。	有意義な学校行事
19		保護者に対して災害・非常時の対策や連絡方法が伝えられている。	施設や設備の整備
20		校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている。	災害非常時の避難連絡方法
21		PTA 活動に参加しやすい。	P T A活動

令和2年度学校評価 【高校保護者】



	高1平均値	高2平均値	高3平均値
教育目標を理解	2.99	3.03	3.00
教育課程を理解	3.05	3.02	2.95
授業	3.02	2.98	2.97
基本的な生活習慣の指導	2.87	2.93	2.97
学習と部活動のバランス	3.09	3.06	2.99
問題や事故への適切な対応	3.21	3.14	3.17
十分な進路情報	2.87	2.92	3.01
適切な進路指導	3.09	2.99	3.11
課外講習は役立っている	2.89	2.89	3.05
適切な保健指導健康相談	3.10	3.15	3.06
教員やカウンセラーの相談体制	3.10	3.10	3.10
いじめの早期発見	2.67	2.69	2.69
特色ある学校づくり	2.87	2.94	2.78
学校便り	3.17	3.21	3.20
課題研究は役立っている	3.08	3.13	3.04
ホームルーム活動が楽しみ	2.95	2.94	2.99
部活動は活発	3.02	3.11	3.06
生徒会活動は活発	2.84	2.98	2.83
有意義な学校行事	2.94	3.06	3.05
災害非常時の避難連絡方法	3.14	3.23	3.16
施設や設備の整備	3.17	3.14	3.18
PTA活動	2.82	2.99	2.81

- 各項目で高い平均点となっているが、3.0を下回る項目も少なくない。
- 「問題や事故への適切な対応」「学校便り」「施設や設備の整備」等の評価が高い
- 「基本的な生活習慣の指導」「進路指導」「いじめの早期発見」「PTA活動の」の評価が低い。

【総括】

＜全体に共通していること＞

- 生徒、保護者ともに高い評価をしている。
- 学習指導、進路指導、保健指導、学校生活の充実感の評価が高いと言える。
- 「学校の特色作り」「基本的生活習慣の指導」の評価は低い。
- 生徒は学年が上がるに伴い、評価が低くなってくる。

※評価が高かった項目については、今後もより良い指導を目指して努力していきます。

※評価の低かった項目の「特色作り」については、本校独自の「IB」や「課題研究」等の実践において、地域からの協力や連携を強められる内容を検討していきます。

また、「基本的生活習慣の指導」については、生徒諸君に生活上のルールの周知徹底を図り、自主性を尊重した指導を心がけていきます。

※学年進行による評価の低下は、成長に伴う批判的思考の発達と捉えることもできますが、原因を究明し、その改善に努めていきます。

※自由記述では、様々な御意見、御要望をいただき、ありがとうございました。貴重なアドバイスをもとに、これからもより良い学校を目指し努力してまいります。